

# 医療・教育ルート



藤田医科大学

2018年10月12日

学校法人 藤田学園

\*本紙を含め計2枚お送りしております。

\*医療・教育ルートの連絡をお願いいたします。

## リハビリテーション医学I教授 才藤栄一が トヨタ自動車と共同開発したリハビリロボット 「ウェルウォーク」がロボット大賞 「厚生労働大臣賞」を受賞

2018年10月12日（金）藤田医科大学医学部リハビリテーション医学I講座 教授 才藤栄一（統括副学長）がトヨタ自動車（株）と共同開発した「ウェルウォーク WW-1000」が第8回ロボット大賞を受賞いたしました。



ウェルウォーク WW-1000

### ウェルウォークWW-1000 概要

脳卒中などによる下肢麻痺患者を対象とする、リハビリテーション支援ロボット。運動学習理論に基づいた様々な機能を一つのロボットシステムにインテグレーションした。患者の能力に合わせた練習難易度の調整機能や、患者自身に状態をフィードバックする機能等を豊富に備えているほか、簡単な着脱、操作パネルによる一括操作など、ユーザー視点で作り込まれた機能、構造によって臨床現場での使い易さを実現している。

### ウェルウォークWW-1000 コンセプト

藤田では患者さんが自分の力で歩くためのリハビリ研究を日々重ねています。

自分の足で歩く感覚をとり戻すには、前進したり体勢を崩したりをくり返しながら、体自身が歩く感覚をとり戻していくことを促すのが近道なのですが、患者さんが怪我をしないよう配慮しながら人の介助で支えるのは至難の業でした。

そこで開発されたのがリハビリ支援ロボット「ウェルウォーク」。

限りなく0秒に近い反応時間で患者さんを支えるので、つまずきそうになった人も上手にフォローしてくれます。患者さんは思い切って進めるから、歩く力がどんどん引き出されるのです。

藤田はこれからも、人ではできない絶妙なリハビリをロボットで叶えていきます。

### 厚生労働大臣賞 評価のポイント

既に存在する技術をもとに、豊富な現場ニーズを最大限取り込むことを念頭に置いて開発が行われており、リハビリ現場に導入されることを第一に考えた社会実装の面を高く評価。また、機器の導入だけでなく導入時に併せて必要な研修や

ベストプラクティスの共有が行われており、結果として当初の目標を大幅に上回るスピードで導入が進むなど、事業性の面でも今後が期待される。

「ロボット大賞」とは、ロボット技術の発展やロボット活用の拡大等を促すため、優れたロボットや部品・ソフトウェア、それらの先進的な活用のほか、研究開発、人材育成の取組などを表彰する制度です。第7回から「ロボット大賞の拡充」に基づき、経済産業大臣賞に加えて総務大臣賞、文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、農林水産大臣賞、国土交通大臣賞の5つの大臣賞が創設されることになりました。

厚生労働大臣賞ほか、各賞の受賞については2018年10月17日（水）に、東京ビッグサイトにおいて表彰が行われます。受賞者には表彰状と盾が授与されます。

## 才藤栄一 プロフィール

### 【職歴】

1990.04 東京都リハビリテーション病院リハビリテーション科 医長  
1995.01 藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学講座 助教授  
1998.04-現在 藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座 教授  
1998.07-2007.03 藤田保健衛生大学リハビリテーション専門学校 校長（併任）  
200.07-現在 藤田保健衛生大学教育病院リハビリテーション部 部長（併任）  
2009.02-2011.03 藤田保健衛生大学病院副院長（診療担当、併任）  
2011.04-現在 藤田保健衛生大学副学長、藤田学園理事

### 【学会】

1996.04- 日本FES研究会 理事  
2002.09- Editorial board member of Dysphagia (International Journal)  
2004.06- 日本リハビリテーション医学会 理事  
2004.07- 日本運動療法学会理事  
2006.01-2011.08 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 理事長  
2006.03-2008.03 Dysphagia Research Society 理事（米国）  
2006.04- 全国PT・OT学校連絡協議会 理事（2008-2012.06 会長）  
2006.11- 日本義肢装具学会 理事（2010- 副会長）  
2007.04- Johns Hopkins Univ. Adjunct Professor（米国）  
2010.02- 日本ニューロリハビリテーション学会 代表理事  
2010.07- Editorial board member of American Journal of Physical Medicine and Rehabilitation (International Journal)  
専門医：日本リハビリテーション医学会専門医・臨床認定医  
その他：日本臨床神経生理学会評議員、日本脊髄障害医学会評議員、東京医科歯科大学非常勤講師（教授）

＜本リリースに関するお問合せ先＞

学校法人 藤田学園

広報部 学園広報課

TEL：0562-93-2492・FAX：0562-93-4597